

～ やさしく かしく たくましい子ども ～

心の鏡



島原市立第一小学校

学校だより No.6

令和8年5月26日(火)

文責：校長 園田栄作

さいごまで 優勝めざし 一人一人が輝いた運動会！

～ 欠席なしで、425名全員が参加 ～

一週間前の予報では、運動会前後は雨マークが並び、開催が危ぶまれていましたが、子どもたちの願いが通じ、絶好の運動会びよりとなりました。また、全校児童425名が一人の欠席もなく、全員で臨めたのは、日頃からの体調管理と気持ちの充実、そして保護者の方の励ましがあったからこそです。心から感謝申し上げます。

今年のスローガンは「さいごまで 優勝めざせ 一小団」でした。予行練習では、競技の部も応援の部も僅差だっただけに、「本番では、自分たちの組が優勝するぞ！」という強い思いが、子どもたちの必死な表情や姿勢に表れていました。結果は、「競技の部 優勝 赤組」「応援の部 優勝 白組」となり、素晴らしい一致団結ぶりでした。結果はこうしていずれかの組に出ましたが、ゴールテープまで走りきる姿、負けても相手を称える姿、係としてみんなのお世話をする姿などは、一回り成長した姿として表れ、観ている人を感動させました。まさに、スローガンの通り、一小団、全員が優勝と言える心に残る運動会になりました。

運動会の開催に向けては、PTAや地域の方に、たくさんご協力いただきました。

前日のテント設営では、たくさんの方に来ていただき、地区のテントのみならず、児童席や本部席、係の席も設置していただき、とても助かりました。

当日は、休日にもかかわらず、朝早くから交通指導員さんや保護者の方が、子どもたちの立哨指導や一中の駐車場の交通整理をしてくださいました。運動会後の車の誘導も同様です。おかげさまで子どもたちが安全に登校できたことで、運動会で思う存分力を発揮することができましたし、車の事故が全くなかったのも、参観者の方に気持ちよく観ていただいたり、声援を送っていただいたりすることができました。また、運動会後のテントや机、椅子などの片付けもご協力いただいたおかげで、あっという間に片付け終わることができました。改めて、保護者や地域の方の支えがあって、開催できたものと実感しました。重ねてお礼申し上げます。



不審者対策を徹底していきます！

～ 保護者説明会へのご出席ありがとうございました ～

周知の通り、22日(金)に不審者事案が発生し、子どもをはじめ関係者の心を痛める残念なこととなりました。急な連絡ではありましたが、ことの重大さを理解し、多数の方に保護者説明会にご出席いただくことができました。親身になって説明を聞いていただき、ご質問や前向きなご意見もいただくことができました。改めて、安全でなければならない学校において、二度とこういうことが起きないように、いただいた意見も生かしながら対策を徹底してまいります。あわせて、今回の学校の対応について感謝の言葉や励ましの言葉をたくさんいただき勇気づけられました。ありがとうございました。



今回の事案を受けて、次のようなことを感じ、取り組んでまいります。

1 校内における不審者対応の再確認・強化

不審者への複数対応や子どもたちの避難誘導、カギの施錠など職員間での連携がある程度できたものの携帯電話の活用については、必要性を感じました。

2 子どもの「自分の命は自分で守る力」を身に付けさせる

今回は、学校での事案の発生でしたが、登下校中や家にいるときなどに起きることも想定されます。そんなとき、「大声を出す・防犯ブザーを鳴らす・近くの家に駆け込む・複数で帰る」など、対応できる術を身に付けさせておく必要があります。

3 情報の共有・連携

今回は、警察の素早い応援により被害を広げずに済みました。職員の対応だけでは、限りがあります。日頃から、登下校や地域の様子を把握している交通指導員や交通安全協会、警察、市の関係機関等と情報の共有や連携をしておくことで、非常時の備えや素早い対応に生かされます。

4 「まさか」を疑う

「まさか〇〇だろう」が、対応の一步を遅れさせてしまいます。「まさか」を「もしかしたら」の意識で、常に緊張感を持って対応していきます。

5 元気な挨拶が通い合う町にする

元気に明るく生活するために、気持ちの良い挨拶に取り組んでいるところですが、まだ十分ではないところがあります。「元気な挨拶が飛び交う町には犯罪が起きにくい」という話を聞いたことがあります。子どもたちの挨拶も高めていきますが、大人も一緒になって気持ちの良い挨拶を交わしていただければ、心も明るくなるだけでなく、積極的な防犯対策に繋がります。



おはようございます!!

